

みね・らいふくだいけんえいじゅうたく
美祢・来福台県営住宅

県産材を活用した木造公営住宅の整備による地場産業の育成



写真 完成した木造の県営住宅

事業の各段階のポイント

計画策定時のポイント

～県産木材を利用した公営住宅の開発普及～

県としては、「県産材活用の長期耐用型木造公営住宅の開発普及」を政策テーマとして掲げ、県産材を活用した地域の振興、地場産業の育成、長寿命木造公営住宅の設計手法の確立、市町村営木造公営住宅建設を促進することとしている。このため、県内産木材を活用した耐用年数50年程度の「長期耐用型木造公営住宅」をモデル的に美祢地域にて建設することとした。

事業実施期間中のポイント

先進的な工法の採用により、工事監理上の判断が難しいという問題は生じたが、設計方法、施工方法について業者・事業主体向けに説明会を工事途中で現地で行うことで対応した。

事業完了後のポイント

～長寿命木造公営住宅の設計手法の確立～

各種会議での広報および個別の問い合わせに対する資料提供を通して、公営住宅での地場木材の活用促進および長寿命木造公営住宅の設計手法の確立に至った。そして、事業完了以後、他事業主体からの問い合わせが年数件寄せられている。

事業の反映に関するポイント

山口県としては木造県営住宅の建設は行っていないが、県産木材の利用促進を図るため、RC造の県営住宅整備にあたっては内装材への県内産木材の使用に努めているとともに、県営住宅集会所の木造での建設を進めている。

(注)事業の各段階のポイントは、各事業関係者より情報提供いただいた内容をとりまとめたものです。

